

平成26年度 社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会事業報告書

1、法人運営事業

1、理事会・評議員会・監査、月例会議の開催

平成26年度は理事会を5回、評議員会を4回、監査会を1回開催しました。月例会議は、月1回開催し、正副会長と事務局で社協の運営について定例的に協議しました。

日程	場 所	会議名	出席	主 な 内 容
5/15	オアシスセンター	監査会	6人	●平成25年度に係る理事の業務執行状況及び法人の財産状況について監事による監査を実施
5/26	オアシスセンター	理事会	14人	●阿久比町社会福祉協議会会員細則の一部改正 ●阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程及び同指定訪問介護事業所（居宅介護等）運営規程一部改正 ●平成25年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書認定 ●平成25年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書認定 ●平成26年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号 ●阿久比町社会福祉協議会評議員の同意
5/28	オアシスセンター	評議員会	26人	●平成25年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書承認 ●平成25年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書承認 ●平成26年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号
10/15	オアシスセンター	理事会	13人	●阿久比町社会福祉協議会資金運用規程の制定 ●阿久比町社会福祉協議会定款の一部改正 ●阿久比町社会福祉協議会経理規程の一部改正 ●平成26年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号 ●阿久比町社会福祉協議会評議員の同意
10/16	オアシスセンター	評議員会	23人	●阿久比町社会福祉協議会定款の一部改正 ●平成26年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号
2/13	オアシスセンター	理事会	15人	●日常生活自立支援事業に係る保管物品管理規程の制定 ●阿久比町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正 ●阿久比町社会福祉協議会パートタイム職員就業規則の一部改正 ●阿久比町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正 ●阿久比町社会福祉協議会評議員の同意
2/26	オアシスセンター	評議員会	24人	●阿久比町社会福祉協議会理事及び監事の選任
3/8	オアシスセンター	理事会	13人	●会長及び副会長の選任 ●福祉サービス苦情解決第三者委員の承認
3/20	オアシスセンター	理事会	13人	●阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程一部改正 ●阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所（居宅介護等）運営規程一部改正 ●平成26年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 ●平成27年度阿久比町社会福祉協議会事業計画書 ●平成27年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ●平成27年度福祉基金に係る資金運用計画の承認
3/24	オアシスセンター	評議員会	26人	●平成26年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 ●平成27年度阿久比町社会福祉協議会事業計画書 ●平成27年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算

2、役員職員研修

役員職員の資質向上と地域福祉推進のため、視察及び研修を行いました。

日程	参加者・場所	事業名・主な内容
7/9	23人 三重県 名張市	先進地社協等視察研修 名張市社会福祉協議会のつつじが丘・春日丘地区社協の小地域福祉活動の取組みについて、武豊町社協と合同で研修しました。
12/3 ～4	4人 国会議事堂	知多郡民生関係団体優良社会福祉施設視察研修 社協、民協、共同募金会合同で、国会議事堂衆議院を視察研修
2/4	5人 美浜町生涯学習センター	平成26年度知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会一般研修 「住民主体の地域福祉の課題についての話題提供」 日本福祉大学 村上徹也

3、福祉サービス苦情解決制度

社会福祉協議会が行う福祉サービスへの苦情解決を目的に、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員を設置。県社協の研修会に参加しました。

日程	参加者・場所	事業名・主な内容
11/19	1人 県社協	社会福祉事業者による苦情解決制度受付担当者研修会 ○講義 「苦情解決の対応とコミュニケーションスキル」 ○講師 話し方教育センター 山川亮子
12/5	1人 県社協	社会福祉事業者による苦情解決制度推進研修会 ○講義 「苦情解決の技術～苦情から人情～」 ○講師 日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員 渡辺哲雄

4、諸規程の整備

(1) **制定** 資金運用規程、日常生活自立支援事業に係る保管物品管理規程

(2) **改正** 会員細則、訪問介護事業所運営規程、定款、経理規程、就業規則、職員給与規程

2、企画広報事業 (<http://www.agui-shakyo.or.jp>)

「あぐいの福祉」を年4回全世帯に配布したり、ホームページによる情報提供で、社会福祉協議会の活動を報告しました。

号数	発行日	主な内容
105号	5/1	会員募集、地域福祉計画、平成26年度事業計画・予算概要、善意をありがとう
106号	8/1	平成25年度決算概要、平成26年度会員加入報告、平成26年度知多郡内優良児童等顕彰式、地域福祉計画、善意をありがとう
107号	10/1	赤い羽根共同募金、社会福祉協議会活動状況、サマーボランティア体験記、福祉講演会
108号	1/15	会長年頭挨拶、表彰おめでとう、赤い羽根共同募金、地域福祉計画、福祉協議会の活動状況、善意をありがとう

3、地域福祉推進事業

1、社会福祉協議会会員加入状況

行政協力員会、民生委員児童委員協議会などの協力により会員募集を推進しました。

加入率：平成26年度 70.0%（前年度 71.1%） 6898/9850×100

	平成26年度実績		平成25年度実績		前年対比 (会費)
特別会員	470,000円	91件 (94口)	485,000円	94件 (97口)	-3.0%
賛助会員	966,000円	483件	986,000円	493件	-2.0%
一般会員	3,162,000円	6,324件	3,116,500円	6,233件	+1.4%
団体会員	213,000円	71件	213,000円	71件	±0%
施設会員	16,000円	8件	16,000円	8件	±0%
合計	4,827,000円	6,977件	4,816,500円	6,899件	+0.2%

* 合計件数は、特別～施設会員までの合計件数

2、地域福祉計画の策定（平成25・26年度）

阿久比町は、「地域福祉計画」を策定するため、役場住民福祉課と社会福祉協議会との合同事務局体制で計画策定に取り組みました。

(策定体制)

区分	役割
1 策定委員会	地域関係者、福祉関係者、福祉関係事業者、学識経験者などで構成する策定委員会を設置し、地域福祉計画の方向性や計画案の審議を行います。
2 作業部会	住民参画の一環として、地域関係者、民生委員、町内の福祉事業所、当事者団体、行政職員で構成する作業部会を設置し、具体的な事業・活動案を検討します。
3 策定調整検討会議	庁舎内の体制として、民生部各課の他、政策協働課、地域福祉に関する各課長で構成する策定調整検討会議を設置し、各部署が管轄する総合計画、分野別計画との連携を図りながら、町役場内の関係部署間の調整や計画の内容を検討します。

(1) 策定委員会

日時	内容	場所	人数
平成26年 9月30日	第3回地域福祉計画策定委員会	中央公民館 201	14人
11月14日	第4回地域福祉計画策定委員会	中央公民館 201	16人
平成27年 1月21日	第5回地域福祉計画策定委員会	中央公民館 201	14人

(2) 作業部会

日時	内容	場所	人数
平成26年 6月11日	第3回テーマ別作業部会「参加」部会 ・これまでの経緯について ・今後部会で取り組む重点課題について	中央公民館 301	13人
6月13日	第3回テーマ別作業部会「担い手」部会 ・これまでの経緯について ・今後部会で取り組む重点課題について	中央公民館 304	9人
6月17日	第3回テーマ別作業部会「孤立孤独」部会 ・これまでの経緯について ・今後部会で取り組む重点課題について	中央公民館 301	12人

7月14日	第4回テーマ別作業部会「担い手」部会 ・前回の作業部会の内容について ・ワークシート（現状と課題、6年後の目標）について	中央公民館 205	10人
7月15日	第4回テーマ別作業部会「参加」部会 ・前回の作業部会の内容について ・ワークシート（現状と課題、6年後の目標）について	中央公民館 205	8人
7月23日	第4回テーマ別作業部会「孤立孤独」部会 ・前回の作業部会の内容について ・ワークシート（現状と課題、6年後の目標）について	中央公民館 205	11人
8月18日	第5回テーマ別作業部会「担い手」部会 ・前回の作業部会の内容について ・ワークシート（具体的な取組、評価の視点）について	中央公民館 205	11人
8月19日	第5回テーマ別作業部会「参加」部会 ・前回の作業部会の内容について ・ワークシート（具体的な取組、評価の視点）について	中央公民館 205	12人
8月20日	第5回テーマ別作業部会「孤立孤独」部会 ・前回の作業部会の内容について ・ワークシート（具体的な取組、評価の視点）について	中央公民館 205	11人
10月15日	第6回テーマ別作業部会「参加」部会 ・前回の作業部会、第3回策定委員会の内容について ・地域福祉計画素案について ・計画の推進について	中央公民館 205	8人
10月16日	第6回テーマ別作業部会「孤立孤独」部会 ・前回の作業部会、第3回策定委員会の内容について ・地域福祉計画素案について ・計画の推進について	中央公民館 205	10人
10月20日	第6回テーマ別作業部会「担い手」部会 ・前回の作業部会、第3回策定委員会の内容について ・地域福祉計画素案について ・計画の推進について	中央公民館 205	10人

(3) 策定調整検討会議

日時	内容	場所	人数
平成26年 8月12日	第2回策定調整検討会議	オアシスセンター 一会議室	6人
10月28日	第3回策定調整検討会議	オアシスセンター 一集会室	6人

平成26年度は、計画の素案作りに向け、テーマごとに作業部会で話し合いを行いました。策定員会では、作業部会で検討された計画素案について意見交換を行い、パブリックコメントを経て、阿久比町地域福祉計画第1次計画としてとりまとめました。

3、小地域福祉活動事業

行政区（小地域）を基盤にした、住民同士の支え合い活動を推進するため、小地域福祉活動（見守り活動（ふれあい訪問）、支え合い活動（サロン））に対して助成と職員による活動支援を行いました。また、民生委員児童委員協議会と社会福祉協議会との連携強化・小地域福祉活動の報告等を目的に社協職員が参加しました。

(1) 白沢台地区小地域福祉活動 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
サロン	19	22	19	17	21	21	20	22	28	24	29	30

(2) 宮津団地地区小地域福祉活動 *12月雪のためサロン中止 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ふれあい訪問	13	13	11	11	11	12	10	12	11	11	11	11
サロン	33	33	34	27	27	33	35	35	0	38	31	41

(3) 大古根地区小地域福祉活動 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ふれあい訪問	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
交流会 (年1回)												29

4、その他の地域福祉推進事業 () は前年度実績

各種事業を通じて地域福祉の推進を図り、福祉相談は関係機関等と連携して対応しました。

事業名・場所	日程	件数	内容										
車いす貸出し事業	通年	44件 (51件)	高齢、障がい、傷病等で歩行が困難な方に車いすを無料で貸出し日常生活を支援しました。										
福祉相談	通年	42件 (52件)	住民福祉課、地域包括支援センター、県社協等と連携し相談の対応に努めました。										
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>送迎</th> <th>貸付</th> <th>車いす</th> <th>介護保険</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>12 (9)</td> <td>7 (15)</td> <td>0 (1)</td> <td>5 (7)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	送迎	貸付	車いす	介護保険	件数	12 (9)	7 (15)	0 (1)	5 (7)
			区分	送迎	貸付	車いす	介護保険						
			件数	12 (9)	7 (15)	0 (1)	5 (7)						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>ケアマネ</th> <th>ヘルパー</th> <th>日常生活</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>7 (15)</td> <td>0 (0)</td> <td>2 (3)</td> <td>9 (2)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	ケアマネ	ヘルパー	日常生活	その他	件数	7 (15)	0 (0)	2 (3)	9 (2)			
区分	ケアマネ	ヘルパー	日常生活	その他									
件数	7 (15)	0 (0)	2 (3)	9 (2)									
日常生活自立支援事業	通年	5件 (5件)	高齢や障がいで判断能力が不十分な方へ、基幹的社協（半田市社協）と連携し金銭管理等を行いました。										
知多郡内優良児童等顕彰式 (美浜町保健センター)	5/9	6人	○優良児童生徒 5人 ○優良子ども会 板山子ども会										
第62回愛知県社会福祉大会 (愛知県体育館)	10/21	44人 (42人)	○愛知県社会福祉協議会会長感謝状 (民生委員児童委員) 青木浩、吉川英治、塩谷春海、竹内弘行、間瀬亨、石垣捷代、新美英孝様 (社会福祉協議会役員) 竹内義則様 ※特別養護老人ホーム知多共愛の里見学（午後）										

第17回知多郡 社会福祉大会 (美浜町総合体育館)	11/30	450人	○知多郡社会福祉協議会会長表彰 青木浩、平田武康、三留千江子、彦坂芳美、 竹内義則、大村浩嗣、竹内弘行、吉川英治、 石垣捷代、新美英孝様 ○記念講演 日本福祉大学学長 加藤幸雄氏
---	-------	------	---

4、ボランティアセンター活動事業 () は前年度実績

1、ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンター運営委員会

2/26	オアシスセンター	●正副委員長選出 委員長：大村泰敬、副委員長：青木浩 ●平成26年度事業報告・平成27年度事業計画説明 参加者 8人
------	----------	--

(2) ボランティアグループ連絡会

ボランティアグループ連絡会を開催、情報交換・連絡調整を図りました。
(12/6 25人14グループ)

(3) ボランティア情報(あぐいの福祉内に掲載)

年4回、全世帯に配布し、ボランティア活動の啓発と情報提供を行いました。
発行状況 No.70 (5/1)、No.71 (8/1)、No.72 (10/1)、No.73 (1/15)

(4) ボランティア相談

相談件数	相談内容の内訳		
	ボランティアをしたい	ボランティアを求める	相談・照会
17人(20人)	5人(5人)	10人(8人)	2人(7人)

(5) ボランティア登録状況

ボランティアセンター登録(平成26年3月)			ボランティア活動 保険加入状況	(※)活動費助成 ボランティア団体
団体	個人	計		
31団体604人 (30団体604人)	57人 (56人)	661人 (660人)	471人 (649人)	13団体 (12団体)

(※) ①療育グループどんぐりの家、②ECOMATEホテル、③明るい社会づくり運動知多地区推進協議会阿久比地域、④なずなの会、⑤防災ボランティアあぐい、⑥託児ボランティア「ぼけっと」、⑦あぐいメンズクラブ、⑧フラワー、⑨矢勝川の環境を守る阿久比地区会、⑩あぐいふるさとガイド、⑪どじょっこの会、⑫さくら、⑬手話サークル花かつみ

2、ボランティア講座の開催

(1) 手話奉仕員養成講座入門編

9/16 ～ 2/24	オアシスセンター	初心者を対象に、手話の基礎知識の習得と聴覚障害者についての理解を図ることを目的に行いました(全20回) 参加者 22人(22人) 修了者 21人(22人)
-------------------	----------	--

(2) 精神障害者居場所事業

12/11	オアシスセンター	阿久比町内在住の精神障がいの方を対象に、気軽に立ち寄り、安心して過ごせる場所づくりを目的に、第1回目は、8人の参加者と一緒にパンケーキ作りを行いました。 参加者 8人(精神障害者家族会3人、当事者5人) *共催：知多2市2町自立支援ネットワークあんどリーキンググループ
-------	----------	--

3/6	アシセンター	阿久比町内在住の精神障がいの方を対象に、気軽に立ち寄り、安心して過ごせる場所づくりを目的に、第2回目は、9人の参加者と一緒に健康体操を行いました。 参加者 9人（精神障害者家族会2人、当事者7人） *共催：知多2市2町自立支援ネットワークアクトあんどリーディンググループ
-----	--------	---

(3) セカンドライフ応援講座

3/14	アシセンター 駐車場、 集会室 公民館本館 301号	セカンドライフについて考えている方々を対象に、災害ボランティアセンターの体験やセカンドライフの達人からの話、ワークショップを通して参加者が自分に合ったセカンドライフについて考えるきっかけとなる目的で行いました。 参加者 12人（男5人、女7人）
------	--	---

3、福祉教育の推進

(1) 福祉実践教室

町内の児童生徒が障がい者などと交流し、福祉への理解を図りました。（総参加者 596人）

6/25	アシセンター	福祉実践教室打合せ会議（日程調整、情報交換）
10/2	英比小学校	手話・点字・ガイドヘルプ 参加者 4年生 65人（4、5年生 166人）
10/7	南部小学校	手話・車いす・点字・高齢者擬似体験 参加者 4年生 64人（4年生 56人）
10/8	東部小学校	手話・車いす・点字・ガイドヘルプ・高齢者擬似体験 参加者 4年生 63人（4年生 71人）
10/10	草木小学校	手話・車いす・点字 参加者 4年生 36人（4年生 33人）
12/4	阿久比中学校	車いす・手話・点字・ガイドヘルプ・高齢者擬似体験・回想法 参加者 1年生 227人（1年生 270人）

(2) サマーボランティアスクール

夏休み中学・高校生が施設でボランティアを体験し福祉への理解を図りました。

（参加者 34人）

7/24	もちの木園ふれあい体験	阿久比中学校合唱部 参加者 14人（16人）
7/29	阿久比一期一会荘ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 2人（3人）
7/31	もちの木園ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 3人（3人）
8/1	東ヶ丘デイサービスふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人（4人）
8/4	福住苑ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人（4人）
8/6	ハーブゆいまあるふれあい体験	阿久比高校生 参加者 3人（3人）
8/7	パスピ・98ふれあい体験	阿久比高校生 参加者 4人（3人）

4、地域の多様な団体との交流

(1) 第10回阿久比町ボランティア交流会

6/8	町立図書館・ 洞雲院周辺	町立図書館・洞雲院周辺の史跡を、あぐいふるさとガイドのガイドで散策し、阿久比町の歴史を学びながら互いに交流を深め、ボランティアグループ間の交流を図りました。 ●11グループ 30人（12グループ 23人）
-----	-----------------	---

(2) 平成26年度知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会ボランティア研修

2/28	豊明市文化 会館ギャラリー	参加者 11人(9人) ○講演 「ボランティアが拓く創造的まちづくり」 ○講師 三矢勝司氏(名古屋工業大学コミュニティ創生教育研究センター) 主催 知多ブロック社会福祉協議会連絡協議会(幹事:豊明市)
------	------------------	---

5、災害救援・福祉救援ボランティア活動の推進

(1) 防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座を行い人材育成を図りました。

9/28 ～ 1/25	東浦町福祉 センター・勤労 福祉会館	参加者 16人、災害ボランティアコーディネーター修了者13人 9/28「自助・共助で南海トラフ巨大地震からいのち・まちを守る」、 「町の防災について」、「災害図上訓練(DIG)」(14人) 10/26「自主防災会のあり方について」、「自主防災会の事例発表」、 「自主防災会活動活性化演習」(11人) 12/7「避難所開設訓練(HUG 避難所運営ゲーム)」、「AED取扱 訓練」、「災害時の自助、耐震化と家具転倒防止」(15人) 1/25「災害救援ボランティアセンターとボランティア体験」 「災害救援ボランティアセンター実技訓練」(14人) 主催 阿久比町・阿久比町社会福祉協議会 東浦町・東浦町社会福祉協議会 協力 防災ボランティアあぐい・東浦防災ネット
-------------------	--------------------------	--

(2) 災害ボランティアセンター設置運営訓練及び災害ボランティアセンター関係行政職員・社協職員研修

3/14	オアシスセンター前 駐車場	参加者 18人(防災ボランティア11人、職員7人) 社協・行政担当職員、防災ボランティアあぐい等が参加し、災害ボランティアセンターの基礎知識の習得、資質向上を目的に実施する。 協力 防災ボランティアあぐい
------	------------------	--

6、声の広報の発行

「声の広報ボランティアあいうえお」が、社協広報、町広報をCDに音訳、「声の広報」として、視覚障がいの方へ情報提供しました。利用者3人(2人) ボランティア10人(10人)

5、共同募金配分金事業

10～12月、行政協力員会等の協力で共同募金運動を実施しました。

	平成26年度実績	平成25年度実績	前年対比
戸別募金	3,298,956円	3,213,504円	2.6%
職域募金	133,584円	104,110円	28.3%
街頭募金	100,943円	122,362円	-17.5%
学校募金	76,506円	76,767円	-0.3%
法人募金	710,500円	697,000円	1.9%
預金利息等	208円	197円	
合計	4,320,697円	4,213,940円	2.5%

街頭募金は、10/5にアピタ阿久比店・ニューホーム阿久比店、ピアゴ阿久比北店で、11/15・16に産業まつり会場で行いました。

共同募金配分金事業は、次のとおりです。

(1) 普及啓発事業

() は前年度実績

介護者教室 講演会	8/2	中央公民館	講演「今からできる認知症予防」 講師 国立長寿医療研究センター 生活機能賦活研究部室長 牧迫飛雄馬 参加者 48人(52人)
	2/14	中央公民館	講演「認知症の方の心と身体を優しくケアする！」 講師 生活介護研究所名古屋 松林誠志 参加者 48人(23人)
福祉講演会	12/14	勤労福祉センター	演題「あなたが主役でまちが輝く ～ご近所の底力のひみつ～」 講師 堀尾正明(フリーキャスター) 参加者 240人
NPO現場 見学バスツアー in あぐい	2/7	①NPO法人 もやい ②知多市市民 活動センター	知多半島で様々な活動をしているNPO法人の現場を見学し、ボランティア・市民活動への興味関心を高め新たな活動者の育成・啓発を図りました。 参加者 28人(24人)

(2) 老人福祉活動

みんなの敬老会	9/7	勤労福祉センター	町いきいきクラブ連合会で実行委員会を立ち上げて敬老会を開催、70歳以上の方が370人、100歳以上の方も3人参加しました。しあわせ劇団の演劇、阿久比中学校吹奏楽部の演奏などで長寿をお祝いし記念品を贈呈しました。
いきいきクラブ 社会奉仕活動	9月	町内	地区ごとにいきいきクラブが公園等で社会奉仕活動を行いました。61クラブ 1086名 (町いきいきクラブ連合会主催)
いきいきクラブ 連合会支援事業	通年		活動支援と活動費を助成しました。 61クラブ 4,109人(61クラブ 4,180人)

(3) 障がい児・者福祉活動

知多半島地域こ ころの健康フェス ティバル	9/27	大府市役所	精神障害者への理解や啓発を目的に開催されたこころの健康フェスティバルの運営に協力しました。
第34回障がい 者大運動会	10/19	スポーツ村	身体障害者福祉会・手をつなぐ育成会・精神障害者家族会の主催で、阿久比高校生・日本福祉大学生・民生委員と協力し、障がい者の社会参加を目的に運動会を開催しました。(後援:阿久比ライオンズクラブ、もちの木園、パズル 98、ひらめき2%) 200人
身体障害者福祉 会支援事業	通年		活動支援と活動費を助成しました。 177人(192人)
手をつなぐ育成 会支援事業	通年		活動支援と活動費を助成しました。 58人(59人)
精神障害者家族 会支援事業	通年		活動支援と活動費を助成しました。 11人(11人)

(4) 児童・青少年福祉活動

ひとり親家庭レクリエーション大会	8/16	浜名湖パルパル	夏休み、町内のひとり親家庭が日帰りバス旅行で楽しく交流しました。参加者 29人 (37人) *町母子寡婦福祉会協力 (参加者2人)		
福祉協力校活動推進事業	通年		南部小学校、阿久比中学校、阿久比高校を福祉協力校に指定、福祉教育の支援助成を行いました。		
要保護・準要保護家庭児童生徒支援事業	通年		学校主催の修学旅行・キャンプ等に参加した要保護・準要保護家庭の児童生徒に助成しました。		
				修学旅行	キャンプ
			中学校	21人 (16人)	14人 (23人)
小学校	18人 (13人)	12人 (18人)			
子ども会連絡協議会支援事業	通年		活動支援と活動費を助成しました。 24クラブ 1,465人 (24クラブ 1,387人)		
母子寡婦福祉会支援事業	通年		活動支援と活動費を助成しました。 54人 (55人)		

(5) 地域福祉推進活動

送迎サービス	通年	移動に車いすが必要な方の通院等支援を目的に、車いすごと乗れる福祉車両の貸出しや、福祉車両を運転する送迎ボランティアのコーディネートを行いました。												
●平成26年度利用状況 月平均利用5回 (7回)														
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	回数	5	4	2	3	7	7	11	2	7	6	9	4	67
利用者登録 10人 (17人)、ボランティア登録 9人 (10人)														
遺族会支援事業	通年		活動支援と活動費を助成しました。 122人 (124人)											

(6) 地域歳末助け合い募金活動

歳末見舞金の配分	12月	町内在住の生活保護世帯に、歳末見舞金を配分しました。 24世帯 (24世帯)
----------	-----	---

6、資金貸付事業（生活福祉資金貸付・くらし資金貸付）（県社協受託事業）

低所得で生活困難な世帯への資金の貸付相談を関係機関と協力して行いました。

①相談状況

	平成25年度	平成26年度
相談件数	15件	7件
生活福祉資金	8件	7件
くらし資金	0件	0件
照会	7件	0件

②貸付状況

	平成25年度		平成26年度		未償還状況	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	未償還額
生活福祉資金	0件	0円	1件	578,000円	14件	5,496,815円
緊急小口資金	0件	0円	0件	0円	5件	656,668円
教育支援資金	0件	0円	1件	578,000円	4件	1,294,520円
総合支援資金	0件	0円	0件	0円	5件	3,545,627円
くらし資金	0件	0円	0件	0円	0件	0円

7、居宅介護事業

1、訪問介護、介護予防訪問介護事業（介護保険事業）

高齢者が在宅で生活を続けられるよう、ホームヘルパーが訪問し、介護の必要な方には訪問介護サービスを、介護予防の必要な方には介護予防サービスを提供しました。

①訪問介護、介護予防訪問介護実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護時間	8.0	18.0	18.0	18.0	15.0	18.0	18.0	20.0	14.0	15.0	14.0	25.0	201
予防介護時間	59.0	55.0	53.0	54.0	39.0	49.0	57.0	52.0	49.0	54.0	51.0	46.0	618
合計時間	67.0	73.0	71.0	72.0	54.0	67.0	75.0	72.0	63.0	69.0	65.0	71.0	819
訪問介護利用者(人)	1	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	25
予防訪問介護利用者(人)	9	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9	8	102
利用者計(人)	10	10	10	10	10	10	11	12	11	11	11	11	127

②要介護度別内訳（平成27年3月現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	6	2	2	1	0	0	0	11
割合(%)	55%	18%	18%	9%	0%	0%	0%	100%

③訪問介護、介護予防訪問介護年度別実績（利用者数は3月分利用者）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
訪問介護時間	405	107	201
予防介護時間	740	685	618
合計時間	1145	792	819
訪問介護利用者(人)	3	1	3
予防介護利用者(人)	9	9	8
利用者合計(人)	12	10	11

2、軽度生活援助事業（町受託事業）

介護保険で自立と判定された高齢者で日常生活に軽易な援助が必要な方に、ホームヘルパーが訪問し、在宅生活が継続できるよう家事援助等のサービスを提供しました。

①軽度生活援助訪問実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問時間	49	48	47	50	48	51	53	46	41	40	41	45	559
利用者(人)	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96

②軽度生活援助年度別実績（利用者数は3月分利用者）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
訪問時間	889	577	559
利用者(人)	11	7	8

8、居宅介護支援事業

介護保険で要介護と判定された方に、在宅生活が続けられるよう、本人や家族の意向にそってケアプランを作成し、介護サービスが適切に利用できるよう支援しました。また、地域包括支援センターの委託を受け、要支援の方へ介護予防プランを作成しました。

①ケアプラン、予防プラン作成業務実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン(件)	19	17	17	19	17	17	17	19	17	19	18	17	213
予防ケアプラン(件)	20	21	21	20	19	20	21	18	18	18	17	18	231
合計(件)	39	38	38	39	36	37	38	37	35	37	35	35	444

②要介護度別内訳（平成27年3月現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数(人)	11	7	8	7	0	2	0	35
割合(%)	31%	20%	23%	20%	0%	6%	0%	100%

③ケアプラン、予防プラン作成業務年度別実績

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
ケアプラン（件）	153	213	213
予防ケアプラン（件）	149	199	231

9、障がい者福祉サービス事業

障がい者が在宅生活を続けられるよう、ホームヘルパーが訪問し、居宅介護（身体介護・家事援助）サービスを提供しました。

①居宅介護実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護時間	18.0	19.5	16.5	21.0	19.5	18.0	21.0	18.0	13.5	18.0	18.0	19.5	220.5
利用者(人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

②障がい別内訳（平成27年3月現在）

身体	知的	障がい児
0人	1人	0人

③居宅介護年度別実績（利用者数は3月分利用者）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
居宅介護時間	224.5	208.5	220.5
利用者(人)	1	1	1

10、心配ごと相談事業

心配ごと相談所を開設し、日常生活上の困りごとに、民生委員児童委員・人権擁護委員・行政相談員が相談助言を行いました。(第1、3木曜日 午前9時30分～11時30分 中央公民館)

①心配ごと相談所利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)		2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	23
相談件数(件)		1	0	0	2	1	4	0	1	0	1	3	0	13
内訳	生活・仕事(件)				1									1
	家族・離婚(件)				1		1					1		3
	人権・法律(件)													0
	住宅・土地(件)	1				1			1			1		4
	財産・相続(件)						1				1			2
	苦情・その他(件)							2				1		3

②心配ごと相談事業年度別実績

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
相談者(人)	8	17	13

11、基金運営事業

平成26年度の福祉基金への寄付金は、**22件、計677,478円**でした。

①福祉基金寄付状況(昭和61年度設置)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
寄付件数	0	2	2	0	0	2
寄付金額	0	13,631	74,935	0	0	34,000

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
寄付件数	1	3	5	0	3	4	22
寄付金額	100,000	95,241	149,149	0	122,048	88,474	677,478

②福祉基金累計積立額年度別実績(3月末現在)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
基金積立累計額	104,285,692円	106,248,000円	106,248,000円